

松戸市 2020 年東京オリンピック・パラリンピック
やさシティおもてなシティ推進

第 1 次行動計画

平成 28 年 7 月

松戸市

第1章 松戸市2020年東京オリンピック・パラリンピック

やさシティおもてなシティ推進行動計画について

1 策定の趣旨

2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催決定後、本市では平成26年9月に「東京オリンピック・パラリンピック推進本部」を設置し、平成27年11月には「松戸市2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた大会成功とやさシティおもてなシティ推進のための基本方針」（以下「基本方針」）を策定しました。

基本方針は、4つの重点課題と5つの基本方針とその取り組み課題をまとめたものです。「松戸市2020年東京オリンピック・パラリンピックやさシティおもてなシティ推進行動計画」は、この基本方針に沿い、具体的な取り組みを進めるために策定するものです。

この推進行動計画に基づき取り組みを推進し、その成果を大会後も持続するレガシー（未来への遺産）としていくことが重要です。

2 取り組み課題の考え方

基本方針における取り組み課題は2020年までの間の社会状況の変化などに対応して必要な追加、見直しを行います。推進行動計画はそれに連動し、策定していきます。

3 推進行動計画の対象期間

推進行動計画の対象期間は、2015（平成27）年度から2020（平成32年）年度までの期間とします。推進行動計画は、5年以上となる対象期間全体の取り組みをとらえながら、1～2年程度の期間に区分し、順次行動計画を策定していきます。

2020年を見据えた推進行動計画の策定イメージ

年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)
国際競技大会	●ラグビー W杯(イングランド) 9/18～10/31 出場国 20 試合数 48	●五輪・パラ (リオデジャネイロ) 五輪 8/5～8/21 パラ 9/7～9/18 ●冬季アジア 大会(札幌) 2/19～2/26	●冬季五輪 (ピョンチャン) 2/9～2/25	●サッカー W杯(ロシア) 6/14～7/15 出場国 32 試合数 64	●ラグビー W杯(日本) 9/20～11/2 出場国 20 試合数 48	●プレ大会 (東京) ●五輪・パラ (東京) 五輪 7/24～8/9 パラ 8/25～9/6	●関西ワールド マスターズ ゲームズ 5/15～5/30 ●冬季五輪 (北京)
計画期間	第1次行動計画		第2次行動計画		第3次行動計画		

第2章 松戸市2020年東京オリンピック・パラリンピック

やさシティおもてなシティ推進行動計画

- 【1】 市民意識啓発、オリンピック・パラリンピック教育等を進め、未来を支える人材を育成する。
- 【2】 歴史とおもてなしに支えられた松戸文化の発信、松戸らしさ・やさシティおもてなシティを推進し、地域創生を進める。
- 【3】 海外チームの事前キャンプ受入れとスポーツを通じた国際交流を促進し、本市の国際化を進める。
- 【4】 市に関係する選手の応援・支援、スポーツ科学の活用を行い、スポーツ文化、競技環境の充実・向上を進める。

- 【1】 市民意識啓発、オリンピック・パラリンピック教育等を進め、未来を支える人材を育成する。
 - ▶ 「夢の教室」等、オリンピック・パラリンピック教育の推進
 - ▶ 市民意識啓発（スポーツイベント・講演会など）の実施
 - ▶ ボランティア育成（通訳・観光案内・大会運営協力など）
 - ▶ 海外や国際社会で活躍できる人材の育成

- 【2】 歴史とおもてなしに支えられた松戸文化の発信、松戸らしさ・やさシティおもてなシティを推進し、地域創生を進める。
 - ▶ 文化プログラムの実施（音楽、アート、ダンス、演劇など）
 - ▶ 戸定、徳川、江戸情緒等、歴史とおもてなしに支えられた松戸文化の充実・発信
 - ▶ 本市のブランド力向上、市内4大学・関係団体との連携によるやさシティおもてなシティの推進、地域活性化

- 【3】 海外チームの事前キャンプ受入れとスポーツを通じた国際交流を促進し、本市の国際化を進める。
 - ▶ 事前キャンプの誘致、スポーツ国際交流、事前キャンプの実施
 - ▶ キャンプ誘致国等との新しい国際交流の促進（ホストシティ構想等）
 - ▶ 本市の国際化と国際社会での存在感の向上

- 【4】 市に関係する選手の応援・支援を行い、スポーツ科学の活用、スポーツ文化、競技環境の充実・向上を進める。
 - ▶ 本市に関係する選手の応援・支援
 - ▶ スポーツ科学の普及・活用
 - ▶ スポーツ競技環境の充実・向上
 - ▶ 気軽にスポーツ出来る環境・社会の形成、スポーツ文化の向上

松戸市2020年東京オリンピック・パラリンピックやさシティおもてなシティ推進行動計画

年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)
国際競技大会	●ラグビーW杯 (イングランド)9/18～10/31 出場国 20 試合数 48	●五輪・パラ (リオデジャネイロ) 五輪 8/5～8/21 パラ 9/7～9/18 ●冬季アジア大会(札幌) 2/19～2/26	●冬季五輪(ピョンチャン) 2/9～2/25	●サッカーW杯(ロシア) 6/14～7/15 出場国 32 試合数 64 ●女子ソフトボール 世界選手権大会 (日本；千葉) 出場国 16	●ラグビーW杯(日本) 9/20～11/2 出場国 20 試合数 48	●プレ大会(東京) ●五輪・パラ(東京) 五輪 7/24～8/9 パラ 8/25～9/6	●関西ワールド マスターズゲームズ 5/15～5/30 ●冬季五輪(北京)
市民意識啓発、オリンピック・パラリンピック教育等を進め、未来を支える人材を育成する			「夢の教室」などオリンピック・パラリンピック教育の推進				
		市民意識啓発(スポーツイベント・講演会など)					
			ボランティア育成(通訳・観光案内・大会運営協力など)				
						海外や国際社会で活躍できる人材の育成	
歴史とおもてなしに支えられた松戸文化の発信、松戸らしさ・やさシティおもてなシティを推進し、地域創生を進める			文化プログラムの実施(音楽、アート、ダンス、演劇など)				
				戸定、徳川、江戸情緒等、歴史とおもてなしに支えられた松戸文化の充実・発信			
							本市のブランド力向上、市内4大学・関係団体との連携によるやさシティおもてなシティの推進、地域活性化
海外チームの事前キャンプ受入れとスポーツを通じた国際交流を促進し、本市の国際化を進める		事前キャンプの誘致		スポーツ国際交流		事前キャンプ実施	
							キャンプ誘致国等との新しい国際交流の促進(ホストタウン構想など)
							本市の国際化と国際社会での存在感の向上
市に関係する選手の応援・支援、スポーツ科学の活用を行い、スポーツ文化、競技環境の充実・向上を進める		本市に関係する選手の応援・支援		スポーツ科学の普及・活用			
							スポーツ競技環境の充実・向上
							気軽にスポーツ出来る環境、社会の形成(スポーツ文化の向上)

第3章 松戸市2020年東京オリンピック・パラリンピック

やさシティおもてなシティ第1次推進行動計画（～2016年度）

第1次推進行動計画（～2016年度）【骨子】

- 【1】意識啓発、オリンピック・パラリンピック教育等を行い、未来を支える人材育成を進める
 - ▶ 今後の市民意識啓発の進め方の検討を行うとともに、具体的な取組みを行う。
 - ▶ オリンピック・パラリンピック教育の進め方の検討を行うとともに、具体的な取組みを行う。
 - ▶ 大会やスポーツに関係するボランティアの育成に向けた取組みを進める。

- 【2】歴史とおもてなしに支えられた松戸文化の発信、やさシティおもてなシティの推進により地域創生に取り組む
 - ▶ 文化庁、東京都等との連携を図りながら、8月下旬からスタートする文化プログラム実施に向けた検討・準備を進める。
 - ▶ 大学や各団体・組織で、文化プログラム等をはじめとした地域ブランドの向上のための取組みを進める。
 - ▶ 多言語表記に留意しながら、様々な場面で松戸文化や観光等の情報発信を行うとともに、各団体・組織、大学の連携を促進する。

- 【3】海外チームの事前キャンプの誘致と、スポーツを通じた国際交流を促進する
 - ▶ 大会組織委員会のキャンプ候補地ガイドに市内施設を掲載し、事前キャンプの誘致を進める。
 - ▶ 文部科学省、外務省や自治体・関連団体で構成されるスポーツ・フォー・トゥモロー コンソーシアムに参画するとともに、様々なつながりを活かし国際スポーツ交流を促進する。
 - ▶ 国際スポーツ交流を契機とした、新たな国際交流を促進する。

- 【4】市に関係する選手の応援・支援を行い、スポーツ科学の普及・活用を進める
 - ▶ 市にゆかりのあるリオ大会出場選手を応援するとともに、2020年に向けた選手への応援・支援を進める。
 - ▶ 競技者の聞取り等を行い、2020年に向けた選手の応援・支援の充実・拡大に向けた検討を進める。
 - ▶ スポーツの普及、スポーツ科学の活用を進める。

松戸市2020年東京オリンピック・パラリンピック

やさシティおもてなシティ第1次推進行動計画（～2016年度）

- 【1】意識啓発、オリンピック・パラリンピック教育等を行い、未来を支える人材育成を進める
- ▶ 今後の市民意識啓発の進め方の検討を行うとともに、具体的な取組みを行う。
 - ◇ 大学や関係団体と連携した市民向け意識啓発講演会、関連品等の展示会開催
 - ◇ リオデジャネイロ オリンピック・パラリンピックを契機とした情報発信
 - ◇ 重点的な取組み課題をテーマとした、関係者向けの研修会
 - ◇ 啓発対象の属性や意識水準、実施場所など、その状況に応じた啓発方法の検討、情報の一元化と効果的、積極的な情報発信

 - ▶ オリンピック・パラリンピック教育の進め方の検討を行うとともに、具体的な取組みを行う。
 - ◇ アスリートとの交流を通じた「夢の教室」の拡大実施
 - ◇ 松戸版教育読本等の具体化に向けた検討
 - 松戸にゆかりのある競技選手とその競技の紹介
 - 松戸で盛んなスポーツ競技とその特色、スポーツイベント紹介など
 - ◇ 教育関係者等を対象とした研修会等の実施
 - ◇ オリンピック・パラリンピック教育の具体化の検討

 - ▶ 大会やスポーツに関係するボランティアの育成に向けた取組みを進める。
 - ◇ ボランティア育成や、シニア世代・大学等の人材の活躍の為の検討着手
 - ◇ ボランティアに関する意識啓発のための「おもてなしボランティア研修会」開催
- 【2】歴史とおもてなしに支えられた松戸文化の発信、やさシティおもてなシティの推進により地域創生に取り組む
- ▶ 文化庁、東京都等との連携を図りながら、8月下旬からスタートする文化プログラム実施に向けた検討・準備を進める
 - ◇ キックオフイベント「スポーツ・文化・ワールド・フォーラム」
(2016年10月19(水)～22日(土); 京都・東京開催) との連携
 - ◇ 大学祭やラグビー オープンアカデミー、サイクルツーリズム等での実施の検討

 - ▶ 大学や各団体・組織で、文化プログラム等をはじめとした地域ブランドの向上のための取組みを進める。

 - ▶ 多言語表記に留意しながら、様々な場面で松戸文化や観光等の情報発信を行うとともに、各団体・組織、大学の連携を促進する。
 - ◇ まつど大学コンソーシアムの検討
 - ◇ 大学とスポーツ団体、大会組織委員会等との連携
 - ◇ スポーツ団体同士の連携

- 【3】海外チームの事前キャンプの誘致と、スポーツを通じた国際交流を促進する
- ▶ 大会組織委員会のキャンプ候補地ガイドに市内施設を掲載し、事前キャンプの誘致を進める。
 - ▶ 文部科学省、外務省や自治体・関連団体で構成されるスポーツ・フォー・トゥモロー コンソーシアムに参画するとともに、様々なつながりを活かし国際スポーツ交流を促進する。
 - ▶ 国際スポーツ交流を契機とした、新たな国際交流を促進する。
 - ◇ 「ホストタウン構想」への登録
- 【4】市に関係する選手の応援・支援を行い、スポーツ科学の普及・活用を進める
- ▶ 市にゆかりのあるリオ大会出場選手を応援するとともに、2020年に向けた選手への応援・支援を進める。
 - ◇ リオ大会出場選手壮行会実施
 - ▶ 競技者の聞き取り等を行い、2020年に向けた選手の応援・支援の充実・拡大に向けた検討を進める。
 - ▶ スポーツの普及、スポーツ科学の活用を進める。
 - ◇ 大学、企業等のスポーツ科学を活かす取組みの実施
 - ラグビー オープンアカデミー、クライミングスポーツの普及
 - ◇ パラリンピックスポーツの普及
 - ブラインドサッカー、車いすバスケットボール
 - ◇ スポーツを身近にする
 - カヌー、クライミングスポーツ、サイクルツーリズム

第4章 「基本方針」に定める重点課題、取り組み課題の推進

平成27年11月に策定した「基本方針」には、4つの重点課題と5つの基本方針に沿った取り組み課題を定めています。2020年以降をも見据えた推進行動計画に沿い、それぞれの課題の取組みの進め方を以下に示しました。

<図表の表現について>

取り組み課題ごとに取組みの進め方（行動計画）を示しています。

(取り組み課題)

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
○○○○		→				
□□□□			⋯→			●

取り組みの内容

→			
⋯→			
●			

…【具体的な取組みの実施時期・期間】

…【不確実な取組みの実施時期・期間】

…【一時的な取組みの実施時期】

※時期が不確実な場合があります

【1】重点課題の推進

重点課題(1) 外国チームの事前キャンプ誘致

<基本方針1>感動を共有し、スポーツ文化の向上を図る

取り組み課題(1) スポーツの社会的価値を共有する 3) と同一

<基本方針1> (1) 3)

外国チームの事前キャンプ誘致に取組み、スポーツ交流を進める。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
誘致方策検討	→					
誘致活動	→	→	→	→		
ガイド掲載準備	→					
ガイド掲載		→	→	→		
受入準備			→	→	→	
キャンプ実施				→	→	→
スポーツ交流等				→	→	→
						→

重点課題（2）松戸市に関する選手への応援、支援

＜基本方針1＞感動を共有し、スポーツ文化の向上を図る

取り組み課題（1）スポーツの社会的価値を共有する 1) 2) と同一

＜基本方針1＞（1）1)

本市に関する選手への支援・応援を行なうと共に、アスリートとの交流を促進する。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	
取組検討	→						
支援	→						
応援	→						
交流	→						

＜基本方針1＞（1）2)

本市出身選手の2020年大会出場を念頭においた、選手の育成支援を行う。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
支援方策検討	→					
県強化選手決定 ●		●	●	●		
市独自支援検討		→				
一時支援実施 ●	●	●	●	●	●	
継続支援実施		→				

重点課題 (3) 大会ボランティアの育成支援

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
育成方法の検討		→				
市民意識啓発		→				
育成計画の検討		→				
育成支援		→				
ラグビーW杯派遣					●	
プレ大会派遣						●
東京大会派遣						●

以下 <基本方針3>生きる力を育みグローバル人材を育成する

取り組み課題 (2) 社会全体の成長につなげる 1) 4) と同一

<基本方針3> (2) 1)

一般市民や学生、障害のある人、高齢者などを公募し、通訳ボランティアの育成支援を検討する。(市内4大学との連携、留学生ボランティアや語学ボランティアなど)

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
取組みの検討		→				
関係者状況確認		→				
希望状況把握		→				
募集			→			
育成支援			→			
ボランティア派遣					●	● ●

<基本方針3> (2) 4)

大会を支える「顔」であるボランティア育成のための教育を推進する。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
取組みの検討		→				
具体化の検討		→				
育成講座の検討		→				
育成教育の具体化		→				

重点課題 (4) 「歴史」と「おもてなし」に支えられた松戸文化の発信

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	
取組みの検討		→					
松戸文化を学ぶ		→					
発信ツール制作		→					
松戸文化の育成		→					
松戸文化の発信		→					
文化プログラム		→					
発信方法の充実			→				
発信拠点の形成			→				

以下、＜基本方針2＞松戸の地域創生とブランド力の向上を進める

(1) 松戸市の活性化（経済・観光振興）を進める 2) と同一

＜基本方針2＞ (1) 2)

2016年大会後から開催される公認「文化プログラム」の実施の検討を行う。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
実施方法の検討		→				
実施		→				
実施状況の検証			●	●		
実施の充実・拡大			→			
直前プログラム					→	

【2】 取り組み課題の推進

＜基本方針1＞感動を共有し、スポーツ文化の向上を図る

(1) スポーツの社会的価値を共有する

1) 本市に関係する選手への支援・応援を行なうと共に、アスリートとの交流を促進する。
(重点課題 - 2)

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	
取組検討	→						
支援	→						
応援	→						
交流	→						

2) 本市出身選手の2020年大会出場を念頭においた、選手の育成支援を行う。

(重点課題 - 2)

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
支援方策検討	→					
県強化選手決定	●	●	●	●		
市独自支援検討		→				
一時支援実施	●	●	●	●	●	
継続支援実施		→				

3) 外国チームの事前キャンプ誘致に取組み、スポーツ交流を進める。(重点課題 - 1)

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
誘致方策検討	→					
誘致活動	→	→	→	→		
ガイド掲載準備	→					
キャンプガイド掲載		→	→	→		
受入準備			→	→	→	
キャンプ実施				→	→	→
スポーツ交流等				→	→	→
						→

4) 大会聖火リレーの誘致に取組む。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
情報収集	→	→	→	→	→	
要望活動	●	●	●	→	→	
広域連携			→	→	→	
聖火リレー						●

5) 本市に関係する選手が出場する競技など、市民が広く参加できる大会観戦ツアーの実施を検討する。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
実施方法検討			→	→	→	
試験実施					●	●
実施						●

6) オリンピック・パラリンピック教育をとおしてスポーツ文化の向上を図る。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
教育施策検討	→	→	→			
関係者研修	●	●	●			
教育の試験実施		→	→			
教育実施			→	→	→	→

(2) 心豊かに生き生き暮らす社会づくりを進める

- 1) 市民の運動能力の向上を図ることを目的に、子どもや高齢者、障害のある人も気軽に楽しく体を動かせる環境づくりを進めます。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
実施の検討		→				
調査実施		→				
関係団体協議		→				
対策の検討			→			
対策実施				→		

- 2) 子育て家族、高齢者、障害のある人、外国人滞在者などが気軽に参加できるユニバーサルパブリック・ビューイングを開催し、感動を共有し交流を促進することで、地域ネットワークづくりを進めるとともに、運営可能な団体の育成・支援を行う。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
実施方法検討		→				
事業化の検討		→				
事前実施			→			
平昌冬季五輪			●			
露サッカーW杯				●		
日本ラグビーW杯					●	
団体育成支援			→			
プレ大会						●
東京大会						●

- 3) 松戸市体育協会や、スポーツ関連企業など関係する団体・組織との連携を図る。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
推進会議	→					
行動計画の推進	→					
個別課題での連携	●	●	●	●	●	●

4) 障害者競技団体との連携を図り、障害者スポーツ環境の向上を図る。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
競技団体協議		→				
実態調査		→				
対策の検討		→				
対策の実施			→			

5) 市内 4 大学と連携を図り、科学的知見に基づく健康体力づくりや、総合的なスポーツ文化の向上を図る。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
実施の検討		→				
具体化の検討		→				
取組みの実施		→				
取組みの検証				●	●	
取組みの充実				→		

<基本方針 2> 松戸の地域創生とブランド力の向上を進める

(1) 松戸市の活性化（経済・観光振興）を進める

1) さくら祭りや松戸まつりなどの各種イベントで市の特産品・名産品を紹介・販売するとともに、海外を含め全国への情報発信を進める。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
実施方法の検討		→				
イベントでの実施	●	●	●	●	●	●
情報発信		→				
取組みの検証			●	●		
実施方法の充実				→		

2) 2016年大会後から開催される公認「文化プログラム」の実施の検討を行う。

(重点課題 - 4)

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
実施方法の検討	→					
実施		→				
実施状況の検証			●	●		
実施の充実・拡大			→			
直前プログラム						→

3) 免税店制度改正を活かし、海外旅行対象の商業振興を図る。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
取組方向性検討	→					
実施状況の検証			→			
必要な対応検討			→			

4) 外国人、車椅子使用者の「梨もぎ」「ぶどう狩り」体験のための環境づくりや、日本型都市農業体験ツアーなどの実施を検討する。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
取組みの検討		→				
対策の検討		→				
ツアー実施の検討		→				
事業化の検討			→			

5) 既存の宿泊施設の活用や、ホテルの誘致を検討・促進する。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
現状の調査	→					
誘致方法の検討	→					
誘致の促進		→				

(2) 松戸ブランド力の向上・国際化を進める

1) 松戸ブランドの育成を進め、市内外関係団体、関係自治体とのネットワークを形成し、共同で国際的に情報発信を行う。

「TOKUGAWA (徳川)」 「TOJYO (戸定)」 「コスプレ」 「NASHI (梨)」 「ラーメン」 等

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
取組みの検討		→				
ネットワーク形成		→				
情報発信		→				

2) 大学や企業と連携し、松戸らしい食の育成・振興、高度医療技術、都市農業、夏祭り、ポップカルチャーイベントなどの新たなブランドづくりを促進し、情報発信する。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
取組みの検討		→				
新ブランドづくり		→				
情報発信		→				

3) 主要公共施設や観光地のバリアフリー化、ユニバーサル化に向けた取組みを進める。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
対象の抽出		→				
対策の検討		→				
実施の検討		→				
事業化検討		→				

- 4) 平成 27 年 3 月 14 日、松戸市民ほか多くの人々の願いが叶い「上野・東京ライン」常磐線東京駅乗り入れが実現。鉄道や広域幹線道路、自転車道など交通ネットワークの充実を進める。

「東京外かく環状道路」「北千葉道路」「3・3・7号線」等

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
取組みの検討	→					
促進要望	→					
事業化検討	→					
外環道完成	→			●		
北千葉道路			→		
鉄道ネットワーク充実	→					
自転車道検討		→				

- 5) 自転車道ネットワークの整備に向けて近隣自治体と協議して自転車利用計画の検討を進める。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
取組みの検討	→					
自治体協議		→				
利用計画検討			→			
計画策定					→	

- 6) 大会会場および会場に向かう自転車利用環境の向上に関連する整備要請を行う。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
取組みの検討	→					
現況把握		→				
取りまとめ・検討			→			
整備要請			→			

7) 大会会場、空港などへの交通環境の良さ（競技会場への行きやすいコース案内パンフレット）や、防犯対策を強化し安全都市をアピールする。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
取組みの検討		→				
情報とりまとめ		→				
情報発信		→				

8) 大会開催を契機とする大学・民間団体と連携した公共施設（公園など）の整備、改修を検討する。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
取組みの検討		→				
対象施設抽出		→				
対応の検討			→			
整備・改修				→		

9) 成案化された「松戸駅周辺まちづくり基本構想」を推進する。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
基本構想策定	●					
個別事業検討	→					
個別事業実施	→					

10) 松戸駅前での景観づくりや、“江戸情緒を醸し出す”坂川周辺のまち並み景観づくりを進める。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
取組みの検討		→				
計画づくり検討		→				
取組み実施			→			

<基本方針3>生きる力を育みグローバル人材を育成する

(1) 子どもたちの“生きる力”を育む

- 1) 幼児・小学生・中学生を対象とした「松戸市版オリンピック・パラリンピック読本」作成を検討する。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
取組みの検討	→					
具体的な検討	→					
文科省版調整	→					
初版 制作		→				
初版 見直し			→			
二版 制作				→		

- 2) 市内4大学と連携を図り、小学生・中学生を対象としたオリンピック・パラリンピック教育などの実践を進める。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
取組みの検討	→					
具体的な検討		→				
試験的実習		●	●	●		
本格的な実施				→		

- 3) 子どもたちが憧れるスポーツ選手を講師に招き、子どもたちとの交流を促進する。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
取組みの検討	→					
試験的実施	●					
拡大協力要請	→					
教室本格実施		→				

4) 生きる力を育む、障害のある人への社会参加と交流を促進する。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
取組みの検討		→				
関係者聞き取り		→				
関係団体連携		→				
具体的取組み		→				
支援組織検討		→				
支援組織づくり			→			

(2) 社会全体の成長につなげる

1) 一般市民や学生、障害のある人、高齢者などを公募し、通訳ボランティアの育成支援を検討する。(市内 4 大学との連携、留学生ボランティアや語学ボランティアなど)

(重点課題 - 3)

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
取組みの検討		→				
関係者状況確認		→				
希望状況把握			→			
募集			→			
育成支援			→			
ボランティア派遣					●	● ●

2) 小・中学校や大学、社会教育講座などでオリンピズムの歴史・精神、国際文化、外国語学、おもてなし学、ボランティア学などの教育を推進する。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
取組みの検討		→				
具体化の検討		→				
主催者との調整		→				
試験的実施		●	●	●		
本格実施		→				

3) 外国語教育の充実とともに、異文化を尊重し、外交儀礼の出来るグローバル人材を育成する。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	
取組みの検討		→					
具体化の検討		→					
育成講座の検討		→					
育成教育の具体化				→			

4) 大会を支える「顔」であるボランティア育成のための教育を推進する。

(重点課題 - 3)

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	
取組みの検討		→					
具体化の検討		→					
育成講座の検討		→					
育成教育の具体化		→					

<基本方針 4> 異文化交流により国際化を進める

(1) おもてなし文化と松戸の魅力を国際的にアピールする

1) 姉妹都市（ホワイトホース市）との友好関係を強化するとともに、今後他の都市との交流も拡大し、旅行者の受入れや交流を促進する。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	
交流促進の検討		→					
姉妹都市関係強化	→						
青少年派遣	●	●	●	●	●	●	
姉妹都市相互訪問		●					
スポーツ交流の検討		→					
交流拡大の検討			→				

- 2) 既存施設を活用した事前キャンプなど、競技関係者や旅行者の受入れの検討・準備、公共施設の再編整備を進める（「市民おもてなしボランティア」の協力を受けた施設運営を検討する。地域と滞在者の交流をすすめる、身近な国際交流を促進する）

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
関連情報収集		—————→				
取組みの検討			—————→			
取組みの準備				-----→		
取組み実施					-----→	

- 3) おもてなしと国際文化交流を進めるため、姉妹都市や松戸市がホストシティとなる相手国からの旅行者などのホームステイを促進する。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
取組みの検討		—————→				
受入支援の検討			—————→			
受入組織の検討			—————→			
受入れ促進				-----→		

- 4) 海外向けに文化・観光情報冊子やホームページを充実し、文化財説明版、ハザードマップなどの国際（多言語）表示を進める。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
取組みの検討	—————→					
具体化の検討	—————→					
取組みの実施	—————→					

- 5) 各種施設案内などの国際（多言語）表示、規格統一を検討し、施設整備を促進する。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
取組みの検討		—————→				
現状の把握		—————→				
実施計画検討			—————→			
対策の実施				—————→		

6) 大学・企業と連携した松戸インフォメーション・センター設置を検討・準備する。(学生ボランティア等の協力を受ける)

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
取組みの検討		→				
関係団体連携		→				
試験実施			●	●		
本格実施検討				→		

7) 旅行者などを対象とした無線 LAN の設置を進める。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
取組みの検討		→				
関係組織協議		→				
実施計画検討		→				
具体化の検討		→				
本格実施			→			

8) 旅行者や障害のある人も楽しめるように配慮した、花火大会・夏祭りなどイベントの情報発信、大会時の開催方法などを検討する。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
取組みの検討		→				
関係団体協議		→				
本格情報発信		→				
試験実施			●	●	●	
大会時開催						●

9) 民族料理店などの協力を受け、滞在者に母国料理やハラールフード、和食提供を行う。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
取組みの検討		→				
関係者協議			→			
試験実施			●	●	●	
本格実施検討					⋯→	

10) 自転車利用なども含め、外国人観光客の交通需要に対応できるようにする。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
取組みの検討		→				
需要等の把握			→			
対策の検討				→		
対策実施検討				⋯→		

(2) 国際社会での松戸市の存在感向上

1) ホストシティ・タウン構想に沿い、新たな国際交流を展開する。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
取組みの検討	→					
構想への応募		●				
関係成立			→			
取組みの促進			→			

2) ホストシティとしての関係国競技者の応援や、文化交流を進め、海外ネットワークを育成・充実する。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
取組みの検討			→			
取組みの促進			→			

3) 国際協力の一環として市役所で海外からの研修員受入れなどを行い、本市の国際化を進める。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
取組みの検討	→					
研修員受入れ	→					
具体化の検討		→				
取組みの促進		→				

4) 松戸市国際交流協会と連携し、国際交流活動を促進し、多文化共生社会づくりを進める。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
取組みの検討	→					
取組の具体化		→				
取組みの促進			→			

<基本方針5>やさシティ・おもてなシティを推進する

1) 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会への取組みを推進するため、有識者による「松戸市2020年東京オリンピック・パラリンピックやさシティおもてなシティ推進会議」を設置する。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
推進会議設置	●					
基本方針の確認	●					
行動計画の検討	→					
取組み推進	→					